



「尚徳」7月号 第562号 令和元年7月19日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)



## 夏休みを前にして

副校長 志和俊哉

例年になく遅い梅雨入りもあり、天候を心配していましたが、4年生の海の学校の活動を全て行うことができました。私は、「タベの集い」を見に行くことができました。私が来たのに気づいた子供たちが「こんばんは。」「ありがとうございます。」など自分なりの表現で感謝の気持ちを伝えてくれました。

「失礼します。」と3年生が副校長室にやってきました。国語科の「インタビューをしてメモを取ろう」の学習の一環です。「附属小学校は、なぜつくられたのですか。」「校歌の歌詞と学校とどんな関係がありますか。」「附属小学校の宝物は何ですか。」など、ありきたりの質問ではなく、自分が知りたい内容を質問してくる子供たちに驚きました。

児童会がボランティアを募り、あいさつ運動をしています。中学生と一緒にしたり小学生だけで頑張ったりしています。朝から子供たちの元気をもらい、清々しい一日の始まりとなっています。

これらは7月の子供たちの様子の一コマです。共通することは「主体性」です。自分から「よしっ、やろう。」と行動する活力をみせる子は、しっかりと「生きる力となる学力」を身につけていきます。学校でも家庭でも、この活力を育てることなく、ただ「勉強しろ。」「頑張れ。」と言うだけでは、子供に学習に挑む力を育てることはできないと思います。我が子にあった活力を育てる家庭教育をこれからもお願いいたします。

子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。長い休みですので、生活のリズムをこわさないよう、まずは規則正しい生活(早寝、早起き、朝ご飯)を心がけ、夏休みにしかできない挑戦をして、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと願っています。8月27日には、ひと回りたくましく成長した姿の子供たちに出会えることを楽しみにしています。

## 8月の行事予定

## 9月の行事予定

1日(木) 選考試験公示 県水泳大会	2日(月) 研究日
5日(月) 研究日	9日(月) 研究日
7日(水) 市小教研教科専門部会	10日(火) 教育実習終了
11日(日) 山の日	13日(金) 運動会前日準備 1~5年生 給食後下校 6年生 15時ごろ下校
12日(月) 振替休日	14日(土) 運動会
13日(火) 閉庁日	16日(月) 敬老の日
14日(水) 閉庁日	17日(火) 振替休業日(運動会)
15日(木) 閉庁日	18日(水) 職員会議
22日(木) 職員会議 教育実習オリエンテーション	19日(木) 研究日
*** 授業再開 ***	23日(月) 秋分の日
27日(火) 夏休み明け全校集会 5校時下校(給食あり) 研究日	24日(火) 研究日 校内授業研究会(国語・書写)
28日(水) 教育実習開始 (~9月10日)	25日(水) 市陸上大会 弁当の日
29日(木) 執行部 常任委員会	26日(水) 市陸上大会予備日 5・6年弁当の日
	30日(月) 研究日



## 学校の様子・子供の様子

### \*\*\* 4年「海の学校」 \*\*\*

7月4日(木)、5日(金)は、4年生が「海の学校」でした。「学校シリーズ」のひとつで、4年生では宿泊を伴う大きな行事です。

山陰海岸ジオパークを舞台に、鴨ヶ磯から城原海岸までの散策、遊覧船に乗って沖合いの島巡り、海と大地の自然館での学習、大谷海岸での海辺の探検をして2日間、どっぷりとジオパークに浸ることができました。また、生活面での集団行動やそれぞれに与えられた係の役割などにも、責任を持って取り組もうとする姿が見られました。夕べの集いでは、グループごとのスタンプを披露して楽しむこともできました。

海の学校は、天候や活動の都合で計画されたことができにくい場合が多々見られることから、来年度からは船上山での「森の学校」になります。活動の場所は変わっても、子供たちがいきいきと活動し、仲間づくりができる「学校シリーズ」を計画していきたいと思えます。



### \*\*\* 6年「服のチカラ」出前授業 \*\*\*

7月4日(木)、6年生が“届けよう、服のチカラ”プロジェクト出前授業を行いました。旅の学校での平和学習から生まれた「世界平和のために自分たちで出来ることを考えたい」という思いをきっかけに、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) と (株) ファーストリテイリング (ユニクロ・ジーユー) とが取り組まれているプロジェクトに参加することになりました。当日は、ジーユーの社員の方々に来ていただき、「服が持つチカラとは?」「回収した服がどのように役立つ?」「現在の難民問題」などについて、写真や映像を使って分かりやすく説明をしていただきました。子供たちは、日頃、何気なく着ていた服のチカラを改めて考え、着ることがなくなった服を集めることが難民問題を改善していくことにつながるのだとプロジェクトに参加する意欲を高めることができました。今後は、校内や周辺地域などに呼びかける方法を子供たち自身で考え、実践していく予定です。



### \*\*\* 1年 附幼交流 \*\*\*

7月12日、1年生と附属幼稚園との交流会が、本校で行われました。

1年生と附属幼稚園の友達と手をつないで、校舎内の案内をして回りました。普段は、一番下の学年となる1年生ですが、この日は、しっかりと各教室の説明をしながら案内をしており、入学時を思い出すと、ずいぶん力をつけてきていると感じました。夏休み明けも時期を見て交流を続けていきます。



### \*\*\* 学生たちが授業参観 \*\*\*

今年度は、夏休み前までに、8つの教科、10回の授業研究会を行いました。それぞれに校外の公立学校の先生、大学の共同研究者の参加がありましたが、鳥取大学から学生の授業参観もありました。先日の外国語・外国語活動の授業研究会では、来年度、教職をめざす4年生の参加がありました。地域のモデル校としての取り組みだけでなく、教員養成の役割として、依頼があれば進んで引き受け、研究に臨んでいます。

